

阪急高槻市駅→ヴォーリズ建築→八丁松原→古山陽道能因法師道標→安満遺跡公園
(昼食、安満宮山古墳遠望)→阪急高槻市駅→阪急水無瀬駅→水無瀬神宮→水無瀬川、東大寺荘園跡
→古山陽道(西国街道)→桜井駅跡→島本町立歴史文化資料館→JR島本駅(阪急水無瀬駅)



ヴォーリズ建築
現大阪医科大学の別館
ウィリアム・メレル・ヴォーリズ設計
1930年 イスラム様式



八丁松原
高槻城下の京口から西国街道
に至る八丁(約900m)の間松並木
江戸時代初期に整備



西国街道↑
西国街道と高野街道が交差
この先すぐ、能因法師道標



能因法師墳道標
従是北方三町餘
元治元(甲子)年、西暦1864年



壕跡は白い石で



安満(あま)遺跡公園

三島地方で初めて米作を始めた、弥生前期から中期までの環濠集落跡。
東西1500m、南北600m。弥生土器、青銅製のヤジリ、木製の農具、漆塗りのカンザシヤクシ、勾玉出土。集落の南側に用水路を備えた水田、東側と西側は墓地100基以上。



住居跡



阪急水無瀬駅前



安満宮山古墳
3世紀後半築造か。
銅鏡 5面(1面に青龍三年
235年の銘、三角縁神獸
鏡、鉄製品 9点ガラス小
玉、苧麻布片 2点出土



あの山に
安満宮山古墳
があります
安満のリーダー
が葬られて見
守っていたので
しようね

水無瀬神宮



神門(桃山時代)薬医門造





水無瀬宮本殿、拝殿



離宮の水
名水百選



恋にもぞ
人は死にする
水無瀬川
下ゆ我瘦す
月に日に異(け)に
笠女郎より家持に
4-598

ご祭神 82代後鳥羽上皇
83代土御門天皇
84代順徳天皇

見渡せば
山もとかすむ
水無瀬川
夕べは秋と
なに思ひけむ
(新古今和歌集)
後鳥羽院



水無瀬橋 後方 山崎方面

今も残る島本町東大寺の地名
東大寺3丁目自治会



東大寺水無瀬荘跡

東大寺の荘園は越中他各地にもあった



桜井駅址

大阪府三島郡島本町桜井



高槻市も
名乗り出て
います
続日本紀に
記されている
奈良から西国へ
向かう大原駅が
この桜井駅では
ないかとも考え
られています



英国公使ハリ・パークスの
英文顕彰碑

1336年湊川の戦いに赴く
時にこの地で子正行と
分かれた忠臣楠木正成を
一外国人として称える



島本町立歴史文化資料館

後鳥羽天皇宸翰御手印置文(国宝)
忠臣 藤原親成への深い感謝の念と
自身の菩提を吊ってほしい旨を遺した
心温まる絶筆

後鳥羽院像(国宝)
伝藤原信実筆
水無瀬神宮藏

桜井の訣別
青葉茂れる桜井の
里のわたりの夕まぐれ
木この下陰に駒とめて
世の行く末をつくづくと
忍ぶ鎧の袖の上(え)に
散るは涙かはた露か



島本町立歴史文化資料館 (JR島本駅ロータリー)
楠公父子訣別之所像
滅私奉公



正倉院に残る
「撰津国水無瀬絵図」水無瀬荘



桜井駅跡出土
青磁碗



須恵器 大甕
口径 52.6cm、器高 105.0cm
奈良後半から平安初頭
桂川と宇治川が合流する中洲で出土



備前焼 狸々甕
室町末から江戸初め